

法蔵館書店ニュース 6月

目次

話題の本	P1	特集1: 仏教的ストレス解消術お教えします!	P12~13
法蔵館新刊案内	P2~4	特集2: 『梅雨の静寂に写経を・・・』	P14
法蔵館刊行予定案内	P5	お知らせ	P15
法蔵館書店のおすすめ本	P5~11	法蔵館書店ベスト10・ メール配信サービスご案内	P16

★お知らせ★6、7月の書店休業日

6月のお休み: 1日・8日・15日・22日・29日

7月のお休み: 6日・13日・20日・27日

話題の本

●中外日報 (2025/5/16)

『大乘仏教がひらいた 妙好人の世界』

菊藤明道著・A5判・416頁・4,950円・ISBN: 978-4-8318-2356-4

●仏教タイムス (2025/5/15)

『立山地獄谷のあだ討ち』

一十返舎一九『越中楯山幽霊呂訃討』を読む』

福江 充著・四六判・160頁・1,650円・ISBN: 978-4-8318-6290-7

●読売新聞[夕刊] (2025/5/14)

『仁左衛門花実抄』

宮辻政夫著・四六判・240頁・2,750円・ISBN: 978-4-8318-5657-9

●読売新聞[朝刊: 京都面] (2025/5/13) ●中外日報 (2025/5/2)

『文化財の誕生—寺宝の整理と継承の歴史的変遷』

田中直子著・A5判・416頁・9,350円・ISBN: 978-4-8318-6335-5

●毎日新聞 (2025/5/12)

『統一教会・現役二世信者たちの声』

一壁の向こうの言葉を聴く』

瓜生 崇著・四六判・244頁・1,980円・ISBN: 978-4-8318-5729-3

●中外日報 (2025/5/9)

『比婆荒神神楽の社会史—歴史のなかの神楽太夫』

鈴木昂太著・四六判・244頁・1,980円・ISBN: 978-4-8318-6292-1

●世界日報 (2025/4/23)

法蔵館文庫 『マヌ法典—ヒンドウー教世界の原型』

渡瀬信之著・文庫判・251頁・1,210円・ISBN: 978-4-8318-2690-9

●中外日報 (2025/4/18)

『道宣と南山律学の形成—律宗がはじまるとき』

戸次顕彰著・A5判・408頁・7,700円・ISBN: 978-4-8318-7786-4



法蔵館文庫

◆改訂 正倉院文書入門

【日本史／史料】

柴原永遠男著・文庫判・376頁・1,540円・ISBN:978-4-8318-2698-5

正倉院文書の中心をなす写経所文書。複雑極まりないその文書について、第一人者が基礎中の基礎の部分から丁寧に解説した入門書の名作。

■目次

- 第Ⅰ部 正倉院文書への招待
 - 第一章 正倉院文書とは何か
 - 第二章 写経事業にかかわる用語
 - 第三章 個別写経事業の進行
- 第Ⅱ部 写経所文書の世界
 - 第四章 写経所文書アラカルト

ほか

ためし読み



◆現代語訳 六要鈔

【仏教／真宗】

柳瀬彰弘著・文庫判・424頁・1,650円・ISBN:978-4-8318-2699-2

存覚の『六要鈔』は親鸞の主著『教行信証』を体系的に註釈した最初の書物であるが、難解な『六要鈔』に現代語訳を試みた意欲的労作。

■目次

- | | | | |
|------|-----|----------|----|
| 現代語訳 | 六要鈔 | 第一(序・教巻) | |
| 現代語訳 | 六要鈔 | 第二(行巻) | |
| 現代語訳 | 六要鈔 | 第三本(信巻) | |
| 現代語訳 | 六要鈔 | 第三末(信巻) | |
| 現代語訳 | 六要鈔 | 第四(証巻) | ほか |

ほか

ためし読み



◆宙空に立つ塔——塔の想像力と存立地平

【哲学／評論】

本間邦雄著・文庫判・344頁・1,540円・ISBN:978-4-8318-2700-5

野間宏『わが塔はそこに立つ』読解を横軸に、『往生要集』『法華経』などを縦軸にして、塔の様相、その魅力を多面的に照らし出す。

■目次

- 第1章 「わが塔はそこに立つ」とは?
- 第2章 「われ」と地獄
- 第3章 主人公の「顔」の謎
- 第4章 真如堂のトボスと鳳凰
- 第5章 「わが塔」の「塔」についての前提的考察

ほか

ためし読み



◆ひとりふたり・・——お盆を迎える

四衢 亮編・A5判・24頁・136円

※30部以上は1部110円、100冊以上はさらに送料無料

身近な話題から仏教・真宗の教えにふれる聞法誌。

【真宗／仏教】

ためし読み



定期購読
受付中!

定期購読をお申込みいただくと……

優先的にいち早くお届け! 買い忘れなく安心です!

詳しくは、法蔵館書店まで。

いのちの言葉
耳を澄ます
山口有紗

月間、ヨガを続けるトニー・シムズは、なぜか「心」を「澄ます」ことにこだわっている。それは、ヨガのポーズや呼吸法だけでなく、日々の生活でも「心」を「澄ます」ことが大切だと考えているからだ。その「心」を「澄ます」ための方法として、山口有紗さんが「耳を澄ます」ことを提案している。山口さんは、ヨガのポーズや呼吸法だけでなく、日々の生活でも「心」を「澄ます」ことが大切だと考えているからだ。その「心」を「澄ます」ための方法として、山口有紗さんが「耳を澄ます」ことを提案している。



《目次》

- ◎いのちの言葉 耳を澄ます 山口有紗
- ◎お寺de掲示板
問いと答えといまあなたにとって必要なのはどちらですか 小林尚樹
- ◎はてなの仏教用語 栴檀 木村宣彰
- ◎真宗のしきたりの不思議
墓石に刻む言葉に決まりはある? 松本智量
- ◎おうちで精進料理(夏) 雷豆腐 西川玄房
- ◎カンタン英語で浄土真宗入門 英語で和讃に親しむ 大來尚順
- ◎お寺でヨーガ
リハビリヨーガ—健やかな身体を保つ技— Yai
- ◎このお経ってどんな意味? 讃仏偈(嘆仏偈)⑦ 三浦真証



◆目からウロコの仏教入門

【仏教】

ケネス・タナカ著、鴻野立明・菅原 建訳・四六判・296頁・2,200円

ISBN:978-4-8318-8802-0

アメリカ流儀で学ぶと、仏教はこんなに楽しくわかりやすい!

海外で話題の入門書が、日本版として登場!

■目次

序文——アメリカにおける仏教時代の到来

【第一部 遺産】

第一章 ブッダの生涯

第二章 アジアにおける仏教の歴史概説

第三章 アメリカ仏教の略史

第四章 アメリカの仏教 ほか

ためし読み



◆八坂神社日誌 第一巻

【日本史／史料】

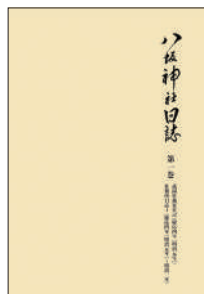
祇園社務家日記(慶応四年〔明治元年〕)
社務所所日誌1(慶応四年〔明治元年〕～明治三年)
八坂神社文書編纂委員会編・A5判・270頁・9,900円
ISBN:978-4-8318-5351-6

明治期の八坂神社の公的な記録を『(八坂神社)社務所日誌』と名付け翻刻・刊行する新シリーズ。本巻には『祇園社務家日記』も掲載。

■目次

『八坂神社日誌』刊行によせて(八坂神社 宮司 野村明義)
凡 例
祇園社務家日記 慶応四年正月～同(明治元年)十二月
社務所日誌1 慶応四年八月～明治三年四月
解 題(下坂 守)

ためし読み



◆この道は、いつかゆく道

【真宗／仏教】

——浄土への感性

清基秀紀著・四六判・120頁・1,430円・ISBN:978-4-8318-8750-4

学生相手に長く仏教学を教えてきた著者が、仏教にふれることの少ない人たちへ向けてわかりやすく伝える、法話エッセイ集。

■目次

あの夏、エースの死
夢見る時代を過ぎても
雲のように
コール・マイ・ネーム
十九の父

知識と智慧
正義の見方
キリマンジャロの雪
ノーサイド
普通の人びと ほか

ためし読み



◆評伝・富田敦純

【仏教史／近代】

星野英紀著・四六判・128頁・1,320円・ISBN:978-4-8318-5589-3

真言宗豊山派教団の体制確立と宗門近代化を牽引した傑僧・富田敦純の生涯と活動内容を辿り、「教団開明派の旗頭」としての姿を描く。

■目次

第一章 富田敦純の経歴と業績をたどる
第二章 富田敦純と『興教大師全集』
第三章 富田敦純の著作と出版物
第四章 富田敦純と四国遍路、そして遍路同行会
第五章 宝仙寺富田敦純と社会貢献
——宝仙学園の創設とその発展——

ためし読み



法蔵館刊行予定案内

〈2025年7月 刊行予定〉

◆増訂 京都地蔵盆の歴史

法蔵館文庫

【民俗／地方史】

村上紀夫著・文庫判・304頁・1,320円・ISBN:978-4-8318-2701-2

祇園祭などと並ぶ京都の夏の風物詩・地蔵盆。文献史料と実地調査の成果から、京都の人々も知らないその歴史を丹念に紐解く。京都の都市文化をより深く知るための一冊。

◆きもの

法蔵館文庫

【歴史／民俗】

瀬川清子著、畑中章宏解説・文庫判・320頁・1,540円・ISBN:978-4-8318-2702-9

祖先が紡ぎ、織りなした「きもの」とは？柳田國男の薫陶を受けた著者が生活のなかで着衣された「きもの」とその背後にある民俗を掘り起こした生活文化誌。

◆女の信心——妻が出家した時代

法蔵館文庫

【歴史／仏教】

勝浦令子著・文庫判・320頁・1,540円・ISBN:978-4-8318-2703-6

古代から中世の婚姻・出産・育児・家事という女性の日常や死と死後の世界に結びついた習俗と信仰から日本人の信仰を明らかにする。

◆禅者としての鈴木大拙

【仏教／禅宗】

塚崎直樹著・四六判・272頁・2,860円・ISBN:978-4-8318-6293-8

僧侶ではなく、学者でもない。鈴木大拙とは何者か。柳宗悦、岡村美穂子ら七人の言説を丹念に追い、禅者としての鈴木大拙の真の姿を明晰に浮かび上がらせた力作。

◆浄土論註講義 下 幡谷明講話集 第6巻

【仏教／真宗】

幡谷 明著・A5判・284頁・4,400円・ISBN:978-4-8318-3458-4

曇鸞研究の第一人者である著者の『浄土論註』理解の全容が明らかに！さまざまな文献にもとづき親鸞教学の思想史的解明に尽力した「幡谷法座」の集大成。

法蔵館書店のおすすめ本

◆仏教と日本人 仏と冠婚葬祭

玄侑宗久・一条真也著・新書判・211頁・1,320円〈現代書林〉

現役の僧侶として葬儀をつかさどる芥川賞作家・玄侑宗久と、冠婚葬祭業を営む傍ら、作家としても数多くの著作を持つ一条真也が、「葬式仏教」「葬式不要論」、さらには葬儀の新しい形について真摯に語り合った一冊。二人が紡ぐ言葉から、変貌する日本人の宗教観と死生観の姿が浮かび上がる。仏教と葬儀の本質を問う渾身の対談！

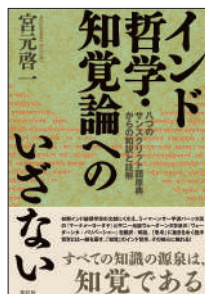


◆インド哲学・知覚論へのいざない

——八つのサンスクリット語原典からの和訳と註解

宮元啓一著・四六判・143頁・2,750円〈花伝社〉

初期インド論理学派の文献にくわえ、ミーマーンサー学派
パーッタ派の『マーナメーヨーダヤ』と不二元論ヴェーダー
ンタ学派の『ヴェーダーンタ・パリバーシャー』を翻訳・解説。
「思考」に重きをおく西洋哲学とは一線を画す、「知覚」のイ
ンド哲学、その核心に触れる！



◆世界と日本の宗教

——宗教初心者のための宗教入門

森本 聡著・A5判・176頁・2,750円〈勁草書房〉

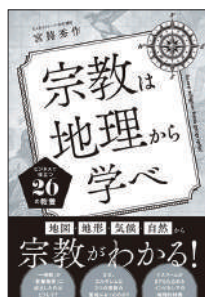
宗教に予備知識を持たない大学生を対象に、仏教やキリス
ト教などの伝統宗教と、それらをもとに派生した新宗教・新
新宗教について、必要なことを手際よくコンパクトに解説した
テキスト。現代社会に与えている影響についても述べる。



◆宗教は地理から学べ

宮路秀作著・四六判・351頁・1,870円〈SBクリエイティブ〉

ビジネスの最前線で活躍される皆さまに向けて、地理学の
視点から宗教を紐解くことを目的としています。宗教という
テーマは、ときに複雑で難解に感じられるかもしれませんが。
しかし、その背後には地理的要因が深く関与していることが
多々あります。この書を通じて、地理と宗教の関係性を理解
し、視野を広げる手助けとなれば幸いです。



◆福音書を哲学する

——キリスト教会の誕生とイエスの教え

八木雄二著・四六判・292頁・3,520円〈春秋社〉

聖書を読んでもピンと来ない。専門家の説明を読んでも、もや
もやする。そんなあなたに贈る福音書の手引き。洗礼者ヨハ
ネの想いを継ぎ、人間文明の欺瞞を批判し、空の鳥や野の
花の生を賞揚したイエスの真情に、使徒たちの悲痛と苦悩
が生みだした教理や文献資料の限界を超えて肉薄する。



◆十三分間、死んで戻ってきました ——臨死体験と生きることの奇跡

長澤靖浩著・四六判・221頁・1,650円〈地湧社〉

突然の心臓発作で倒れ、13分間の心肺停止、10日間の昏睡状態ののちに、奇跡的に意識を回復した著者が、このときの臨死体験と生きる意味を語る。清浄無垢で、至福に包まれていた「あの世」と、障碍(しょうがい)だらけで苦楽に満ちている「この世」は表裏一体だった。



◆〈いのち〉をケアする医療 ——患者と医療者の新しい関係のあり方

加藤眞三著・四六判・309頁・3,080円〈春秋社〉

患者と医療者が対等な立場で対話し最適な医療を見つけることを主張してきた著者が、AIの時代を前に、1・医療者や家族らと連帯する能力、2・情報を得て見分ける能力、3・自分の価値観を知る能力、の三つを身につけ、いのちを大切にする医療の集大成を示す。



◆日本人の死生観Ⅰ——霊性の思想史

◆日本人の死生観Ⅱ——霊性の個人史

鎌田東二 著・四六判・Ⅰ：253頁、Ⅱ：245頁・各2,970円〈作品社〉

Ⅰ——日本人の「いのち」は死後どこへ行くのか。汎神論と習合思想の土壌に醸成された 独自の世界像を『記紀』『万葉』から探る「たましい」の 精神史。

Ⅱ——ステージ4のがん患者として如何に死と向き合うか。宗教哲学、神道神学の碩学が古今の死生観を渉猟しつつ大らかな死に方=生き方を提起。



◆火葬と土葬——日本人の死生観

岩田重則著・四六判・293頁・3,080円〈青土社〉

墓を見れば、人びとの姿が見えてくる。死者を誰が弔うのか。亡骸をどのように、どこに埋葬するのか。そして、墓はいつからいまのようになったのか——。あらゆる土地の墓をめぐり、死と向き合ってきた人びとの実像を、文化や歴史のなかからすくいとり、その礎に横たわる死生観の核心に迫る力作。

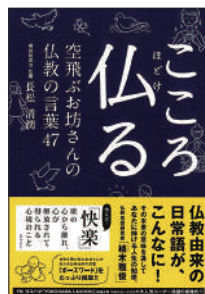


◆こころ仏(ほどけ)る

——空飛ぶお坊さんの仏教の言葉47

長松清潤著・四六判・211頁・1,800円〈東京ニュース通信社(発売:講談社)〉

横浜・京都・スリランカの3つの寺院の住職を務め、国際的な仏教活動で世界を飛び回る「空飛ぶお坊さん」長松清潤氏。彼がDJを務めるFMヨコハマの「ボーズワード」が待望の書籍化! 普段何気なく使っている言葉が実は仏教由来であることを解説し、その背景にある仏教の教えを日常生活に活かすヒントとして紹介しています。



リベラル文庫

◆くり返し読みたい ブッダの言葉

山川宗玄著、臼井 治画・文庫判・158頁・935円〈リベラル社〉

あらゆるものにとらわれず、自由な心で生きるための知恵を、臨濟宗妙心寺派管長が自らの経験談を織り交ぜながら解説。美しくやさしい日本画が言葉のイメージを広げてくれます。「日常を見直すきっかけになった」と好評だった名著が文庫で復活。



リベラル文庫

◆くり返し読みたい 禅語

武山廣道著、臼井 治画・文庫判・159頁・935円〈リベラル社〉

難しいイメージのある禅語ですが、私たちに身近な不安や悩みに寄り添う教えがたくさんあります。そんな心の片隅に置いておきたい言葉を、やわらかなイラストと共に紹介。執着を捨ててありのままに生きるための、道標になる1冊です。



◆自由に生きる練習

——ブッダに学んだ“とらわれない”考え方

河田真誠著、松本峰哲監修・四六判・232頁・1,650円〈総合法令出版〉

ブッダさんの生き方のコツを学びながら、自分自身の「今」と向き合える。「自分の人生を生きていきたい」「もっと本気で生きていきたい」「でも、どうすればいいだろう?」と悩むあなたの人生を照らし出す心温まるガイドとなるはずです。自分を取り戻し、本当の意味での自由を手に入れるための一歩を踏み出しましょう。



◆ブッダ+法然——幸せの智慧

浄土宗総合研究所編・四六判・222頁・2,200円〈大法輪閣〉

浄土宗総合研究所での研究プロジェクト「釈尊聖語の広報・布教用現代語訳研究」の成果を土台として、浄土宗開宗850年の節目を迎えるにあたり企画されました。多くの人々から苦しみを取り除き、幸せをもたらしたブッダと法然のことはを紹介することが目的です。そして、二人の言葉を知り、そこに込められた二人の知恵に学ぶことで今をよりよく生きていくヒントになるはずです。

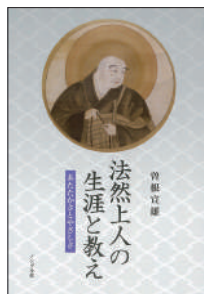


◆法然上人の生涯と教え

——あたたかさやさしさ

曽根宣雄著・四六判・206頁・2,310円〈ノンブル社〉

円通寺(山梨市)住職で、大正大学仏教学部仏教学科教授、浄土宗総合研究所研究員を務める著者が、専門とする浄土教の仏身論や法然浄土教について、詳しくかつ分かりやすく論じ、法然上人の生涯とその教えを紹介する。



◆やさしい密教——「川崎大師だより」より

吉田宏哲著・四六判・245頁・2,640円〈作品社〉

人生はなぜ四苦八苦なのか！ 弘法大師がえた、悟りの世界とその智慧とは？ 南無大師遍照金剛、真言、大日如来、教相判釈、法身説法、即身成仏、十住心思想など、わかりやすく教え説いた「川崎大師だより」の好評連載を書籍化。川崎大師貫首推薦！



◆四天王寺新縁起

一本崇之著、和宗総本山 四天王寺監修・四六判・279頁
2,200円〈東方出版〉

日本最古の官寺、四天王寺。1430年という長い歴史の中で、幾多の罹災を経てもなお、その法灯を一度も絶やすことなく、人々の信仰をあつめ、「生きた寺院」として今日まで存続しえた秘密とは……。らためて悠久の歴史を紐解き、その信仰の本質を読み解く。写真・図版等110点収録。口絵カラー。



◆描かれた法華経

——本法寺蔵「法華経曼荼羅図」の時空

原口志津子編・A5判・222頁・3,300円〈勉誠社〉

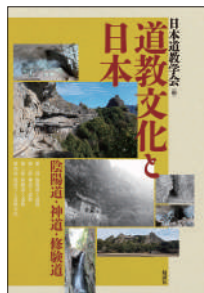
美術史研究のみならず、国文学や歴史学の視点より本法寺本を多角的に考究。その所蔵流転を明らかにし、鎌倉時代末期の律僧の活動として、本法寺本を位置づけ、さらには本法寺本に描かれた説話内容を通じて学僧の世界と在俗者の交流実態を明らかにする。



◆道教文化と日本——陰陽道・神道・修験道

日本道教学会編・A5判・407頁・4,180円〈勉誠社〉

由来や存在形態などに未だ不明な部分が多い、日本における「道教文化」。陰陽道、神道、修験道、そして仏教など、多角的な視点から文化要素の問題を再検討し、日本における受容のありかたや、日本文化への影響を解き明かす。



◆お寺でつながる多文化共生

——在日ベトナム人の信仰と地域との関わり

清藤隆春著・四六判・270頁・3,080円〈明石書店〉

技能実習制度により来日するベトナム人仏教徒の増加に伴い、ベトナム仏教寺院がない地方では信仰継承、多文化共生において地域仏教寺院の関わり方が鍵を握っている。地域仏教寺院主催の法要や国際共修が信仰や対人関係にどのような影響を与えているかを分析。



◆四国歩き遍路マニュアル

中野周平著・新書判・207頁・1,430円〈西日本出版社〉

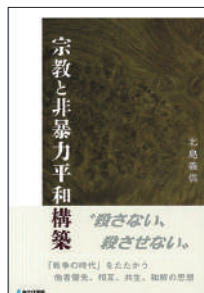
持ち歩きに便利な新書サイズのガイドブック。四国遍路の日々の行程をわかりやすくイラストマップで紹介。43日間で巡るモデルコース毎日のルートガイドや、お遍路旅に必要な持ち物・参拝・宿泊などの基本情報はもちろん、見ておきたい景色、寄り道情報、お遍路道沿いの美味しい情報なども掲載。



◆宗教と非暴力平和構築

北島義信著・四六判・279頁・2,420円〈あけび書房〉

ウクライナ、パレスチナ・ガザ、ミャンマー……戦争が終わらない。宗教はもはや祈りの代名詞ではない。「戦争の時代」における徹底した抵抗と平和構築の思想と論理——他者優先、相互、共生、和解——である。宗教がどこまで可能なのかを問う類を見ない一書。



◆差別の現代民俗学

——日常の中の分断と排除

「差別・排除の民俗学」研究会編著・A5判・283頁・4,950円〈明石書店〉

民俗学において被差別部落や「ケガレ」に関する研究は重ねられてきたものの、現代社会で多様化し複雑化している日常の中の差別に民俗学は向き合ってきただろうか。生理的嫌悪感やニオイ、食べ物、電車で起こる軋轢等から改めて差別と排除の問題を問い直した民俗学革新の書。



法蔵館書店新着雑誌案内

◆同朋 6月号

〈東本願寺出版〉

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円

生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次

◎巻頭インタビュー 増村十七(マンガ家)
物語の円滑な語り口で、この現実を拡張したい。

◎特集——生き抜くための手芸

◎連載——

●生きづらいこの世界でも／竹田ダニエル

●真宗と大拙と私／池田向一

●仏事作法のひとこま／近松 誉

●出会いの真実—嘆仏偈を読む／宮下晴輝 ほか

◆大乘 6月号

〈本願寺出版社〉

大乘刊行会編・B5判・88頁・375円

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。

■目次

ご機宜!お寺の掲示板……江田智昭
結婚してお坊さんになりました

「カルナ」……前田純代

お坊さん み跡をめぐる Part2 「聞名寺」

みのりのエッセー

「亡き人を訪ねる」ということ……四夷法顕

◎新連載——

つながる医療と仏教……田畑正久 ほか

特集1

仏教的

ストレス解消術

世の中生きていくと当然避けられないものがあります。そう、ストレスです。
嫌なときにも楽しいときにもストレスはあります。だからストレスからは逃げられない……。
それならストレスと上手に付き合う方法を見つけましょう。仏教の教えがヒントを与えてくれます。

◆ストレスに効く 仏教の話

本間大智著・四六判・152頁・1,650円
ISBN:978-4-8318-2365-6〈法蔵館〉

仏教の目的は「苦」つまり様々なストレスからの解放。
ストレス社会と言われる現代、ストレスを減らす智慧が
つまったブツダの教えを21世紀にヴァージョンアップ。
現代人のところに寄り添う心あたたまる短編法話集。

新刊

ためし読み



◆フツと心を軽くする仏教のことは

本間大智著・四六判・209頁・1,760円〈春秋社〉

不安を感じたときや人間関係に悩んだときなど5つのテーマにあわせて、心
を軽やかに解放してくれる名言を、仏教のお経・僧侶・信者の言葉から選ん
でわかりやすく語る。心をラクにする仏教の智慧。きっと力になってくれます。

◆気にしないコツ

—— 感情に振りまわされない——禅の教え42

枘野俊明著・四六判・248頁・1,650円〈総合法令出版〉

小さな日常の幸せを見逃している理由、それは悩みや不安が、心も頭も
支配しているからに他なりません。日々の「しんどさ」に寄り添いながら、禅
語を通して、心の悩みを少しずつ軽くしていく方法を紹介していきます。



集英社新書 1246-C

◆捨てる生き方

小野龍光・香山リカ著・新書判・236頁・1,100円〈集英社〉

仏門をくぐった男と精神科医。自分自身の人生とは？ 師とは？ とらわれと
は？ 利他とは？ 死とは？ あえて「捨てる」選択をしたふたりが語り合う、限
られた人生を納得して生きるための思索的問答。

お教えします！

◆悩んだら『歎異抄』

—— 親子・家族関係の相談からカウンセラーが見つけた光

富田富士也著・四六判・153頁・2,090円

ISBN:978-4-8318-5655-5〈法蔵館〉

『歎異抄』の言葉には「一人ぼっち」から旅立ち、人とのつながりを見出し、気持ちを分かち合うための「発想の転換」があることを長年の相談活動の事例から明らかにし、日常生活に生かせるカウンセリング・マインドをさし示す。



◆心のとまり木—— あなたの悩みにそっと寄り添う本

三橋尚伸・佐賀枝夏文・譲 西賢・沼口 諭・竹本了悟・同朋大学学生
相談室・酒井義一・後閑愛実著・B6判・69頁・770円

〈真宗大谷派名古屋別院〉

あなたの悩みにそっと寄り添う本。カウンセラーや医療従事者、真宗の僧侶が、心に響くエピソードとともに綴る32のメッセージ。

その悩み、一緒に考えてみませんか。



◆考えないこと—— ブッダの瞑想法

アルボムッレ・スマナサーラ著・四六判・223頁・1,650円〈大和書房〉

最適な自分のコンディションをつくるブッダの瞑想。瞑想は、ストレスを消し、心のモヤモヤをきれいに取り去り、快適に生きるためのツール。いつでもどこでもすぐ始められる、頭と心を「空」にする技術。



◆仏教は心の悩みにどう答えるのか

坂井祐円編著・四六判・212頁・2,530円〈晃洋書房〉

現代を生きる人々の心の悩みに仏教の智慧はどのように活かせるのか。カウンセリングなど臨床の場で仏教の思想を取り入れ、実践してきた執筆者たちが、自らの体験から、「生きている人の心問題に寄り添う」仏教として新たな可能性を切り拓く。



特集2『梅雨の静寂に写経を…』

しとしとと降る雨音を聞きながら、心静かに写経。ちょっとお洒落じゃないですか？
文字を丁寧に書くことで、日常の雑念を忘れ、心を落ち着かせ、精神を安定させる効果が期待できます。

梅雨空の憂鬱な気分も爽やかに！

◆嘆仏偈

〈書写用〉真宗大谷派版

◆讃仏偈

〈書写用〉浄土真宗本願寺派版

法蔵館編集部編・B5判・12頁
各385円



お経を書いてみたい、でも何を書いていいのかわからない。初めての書写におすすめ！
気軽に始められる、鉛筆で書ける『嘆仏偈』『讃仏偈』。
〈法蔵館〉

◆書いて学ぶ

お手本をなぞって

親鸞のことば 和讃

◆書いて学ぶ

お手本をなぞって

親鸞のことば 正信偈

真宗大谷派宗務所出版部編・B5判・72頁・各660円

親鸞聖人の教えのエッセンスがつまった『和讃』『正信偈』を、漢文・書き下ろし文の意味を確認しながら学ぶ。
〈東本願寺出版〉



◆書いて作る勤行聖典～正信偈～

僧侶養成部企画・監修・1,100円

お手本シートをもとに、ご自身の手で正信偈の御文を半紙に書写していただく聖典です。表紙をつけて紐でつづることにより、自分だけの勤行聖典としてご活用いただけます。各種研修会や勉強会などにも最適。
〈本願寺出版社〉



【セット内容】説明用紙、半紙(20枚)、表紙、お手本シート(16枚)、綴じ紐

お知らせ

2025年度 中外日報「宗教文化講座」

法藏館書店
協賛・出店

テーマ:「いのちを育てる智慧に学ぶ——ネット時代を生きるために」

第3回:9月19日(金)「しあわせ眼鏡—仏教という人生の道しるべ」

真言宗須磨寺派大本山須磨寺(神戸市)副住職・寺務長:小池陽人氏
(京都テルサ・東館2階セミナー室(地下鉄烏丸線九条駅4番出口から西へ徒歩5分))

第4回:10月3日(金)「寺の未来」

臨済宗妙心寺派大本山妙心寺(京都市)管長:山川宗玄氏
(大本山妙心寺微妙殿(JR花園(京都府)駅[出口]徒歩12分))

※受講申し込み・お問い合わせ ⇒ 中外日報社 営業企画部(宗教文化講座事務局)

希望する講座、氏名、年齢、住所、電話番号をご記入の上、
ハガキ、FAX、メールでお申し込みください。

〒601-8004
京都府京都市南区東九条東山王町9番地
TEL:075-682-1625 FAX:075-682-1722
Eメール:sbk@chugainippoh.co.jp

●受講料は1講座1,000円(税込)



法藏館書店ニュース

来月7月号は300号達成!!

おかげさまで、次号で『法藏館書店ニュース』は300号を達成いたします。
これを記念して、300号達成記念プレゼントを
ご用意させていただきました。

その1: 7月の京都に合わせて「祇園祭手帳」

その2: 大好評の「法藏館オリジナルスタンプ6種類」

その3: お経本にも使える「法藏館オリジナルブックポーチ」
etc



など、まだまだ他にも増えるかも…どうぞお楽しみに!

◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(5月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	真宗聖典(第二版)〈大判〉	聖教編纂室編	東本願寺出版	4,950円
2	東西本願寺120のちがい	鎌田宗雲	永田文昌堂	3,300円
3	『教行信証』全訳と註釈 上巻	長野量一	法藏館	3,300円
4	顕浄土真実教行証文類「証文類」講讃	梯 實圓	本願寺出版社	4,620円
5	儀式作法の心得 新改訂版	真宗大谷派大阪教区 出版会議編	真宗大谷派 大阪教区	440円
6	真宗大谷派 儀式軌範	儀式指導研究所編	東本願寺出版	3,850円
7	住職必携—真宗大谷派儀式作法	大谷制以知	法藏館	2,860円
8	涅槃經入門【法藏館文庫】	横超慧日著 下田正弘解説	法藏館	1,320円
9	清沢満之の宗教哲学【筑摩選書0297】	山本伸裕	筑摩書房	1,980円
10	鎌倉仏教の中世【法藏館文庫】	平 雅行	法藏館	1,320円

【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

<https://pub.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

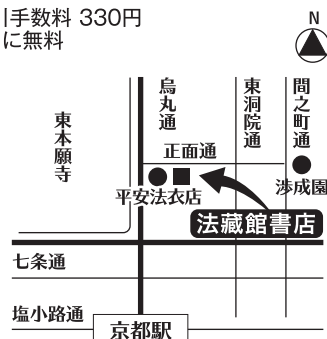
◆荷送料はご購入額合計により
定価16,500円(税込)未満 送料—550円 代引手数料 330円
定価16,500円(税込)以上 送料、代引手数料ともに無料

◆価格表示は全て税込価格です。

友の会に入会すると、割引や来店特典など多数の特典をご用意しております。

法藏館書店 友の会 会員証

仏教友の会 検索



法藏館書店

住 所: 〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電 話: 075-343-0458 FAX: 075-371-0458
発行人: 西村明高
E-mail: shop@hozokan.co.jp

<https://pub.hozokan.co.jp>

仏教の風

検索



〔営業日および営業時間〕

月～土: 9:30～18:00

祝 日: 10:30～18:00

(休業日: 毎週日曜日・お盆・年末年始)

法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!



facebook

つぶやき中～!